

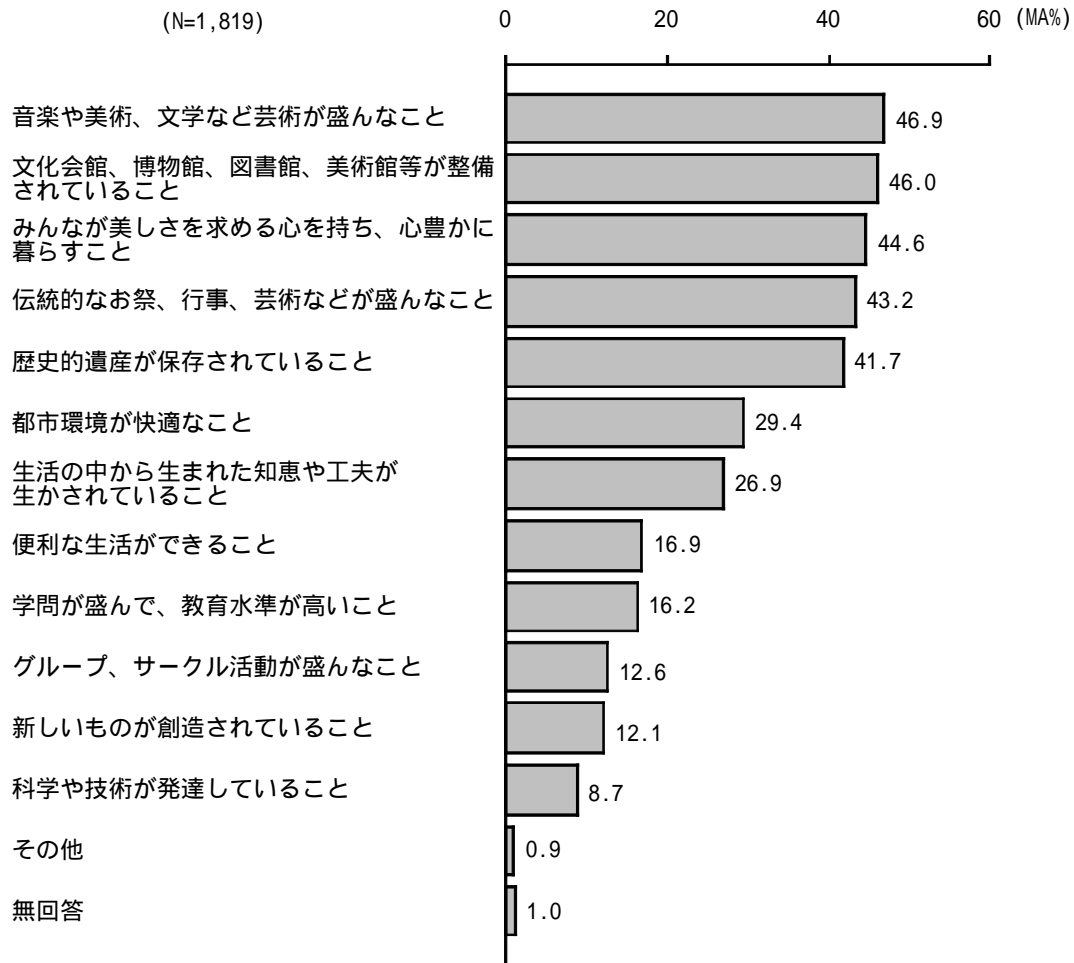
4 . 文化について

4 - 1 . 文化に対するイメージ

「文化」については、芸術が盛んであったり、文化施設が整備されていることをイメージする人が約 46%

問5 . あなたは、「文化」という言葉に対して、どのようなイメージをお持ちですか（はいくつでも）

【図4 - 1 文化に対するイメージ】



「文化」という言葉に対するイメージについては、「音楽や美術、文学など芸術が盛んなこと」46.9%、「文化会館、博物館、図書館、美術館等が整備されていること」46.0%、「みんなが美しさを求める心を持ち、心豊かに暮らすこと」44.6%、「伝統的なお祭、行事、芸術などが盛んなこと」43.2%、「歴史的遺産が保存されていること」41.7%が多くなっている。(図4 - 1)

性・年代別にみると、男性の場合、20～40歳代では「伝統的なお祭、行事、芸術などが盛んなこと」が、50歳代以上では「みんなが美しさを求める心を持ち、心豊かに暮らすこと」が最も多くなっている。一方、女性の場合、20歳代では「伝統的なお祭、行事、芸術などが盛んなこと」が、30～50歳代では「音楽や美術、文学など芸術が盛んなこと」が、60歳代以上では「みんなが美しさを求める心を持ち、心豊かに暮らすこと」が最も多くなっており、30～50歳代で男女の意見が異なっている。なお、「歴史的遺産が保存されていること」は全体で41.7%であるのに対し、

20 歳代で男性 48.1% (3 位)、女性 56.8% (2 位) と他の年代に比べて高くなっている。(表 4 - 1 - 1)

【表 4 - 1 - 1 性・年代別 文化に対するイメージ】

(MA%)

		第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
全体 N=1,819		音楽や美術、文学など 芸術が盛んなこと 46.9	文化会館、博物館、図 書館、美術館等が整備 されていること 46.0	みんなが美しさを求め る心を持ち、心豊かに 暮らすこと 44.6	伝統的なお祭、行事、 芸術などが盛んなこと 43.2	歴史的遺産が保存され ていること 41.7
男 性	20歳代 N=79	伝統的なお祭、行事、 芸術などが盛んなこと 58.2	音楽や美術、文学など 芸術が盛んなこと 49.4	歴史的遺産が保存され ていること 48.1	文化会館、博物館、図 書館、美術館等が整備 されていること 32.9	みんなが美しさを求め る心を持ち、心豊かに 暮らすこと 25.3
	30歳代 N=106	伝統的なお祭、行事、 芸術などが盛んなこと 46.2	音楽や美術、文学など 芸術が盛んなこと 43.4	文化会館、博物館、図 書館、美術館等が整備 されていること 43.4	みんなが美しさを求め る心を持ち、心豊かに 暮らすこと 38.7	歴史的遺産が保存され ていること 36.8
	40歳代 N=106	伝統的なお祭、行事、 芸術などが盛んなこと 44.3	みんなが美しさを求め る心を持ち、心豊かに 暮らすこと 40.6	音楽や美術、文学など 芸術が盛んなこと 39.6	文化会館、博物館、図 書館、美術館等が整備 されていること 39.6	文化会館、博物館、図 書館、美術館等が整備 されていること 31.1
	50歳代 N=176	みんなが美しさを求め る心を持ち、心豊かに 暮らすこと 46.6	都市環境が快適なこと 42.0	歴史的遺産が保存され ていること 41.5	文化会館、博物館、図 書館、美術館等が整備 されていること 40.9	伝統的なお祭、行事、 芸術などが盛んなこと 35.2
	60歳代 N=162	みんなが美しさを求め る心を持ち、心豊かに 暮らすこと 54.9	文化会館、博物館、図 書館、美術館等が整備 されていること 53.7	都市環境が快適なこと 42.6	歴史的遺産が保存され ていること 40.7	伝統的なお祭、行事、 芸術などが盛んなこと 38.3
	70歳以上 N=121	みんなが美しさを求め る心を持ち、心豊かに 暮らすこと 57.9	都市環境が快適なこと 50.4	文化会館、博物館、図 書館、美術館等が整備 されていること 47.1	歴史的遺産が保存され ていること 40.5	伝統的なお祭、行事、 芸術などが盛んなこと 33.1
女 性	20歳代 N=148	伝統的なお祭、行事、 芸術などが盛んなこと 57.4	歴史的遺産が保存され ていること 56.8	音楽や美術、文学など 芸術が盛んなこと 52.0	文化会館、博物館、図 書館、美術館等が整備 されていること 43.9	生活の中から生まれた 知恵や工夫が生かされ ていること 25.7
	30歳代 N=187	音楽や美術、文学など 芸術が盛んなこと 62.6	伝統的なお祭、行事、 芸術などが盛んなこと 53.5	文化会館、博物館、図 書館、美術館等が整備 されていること 48.7	歴史的遺産が保存され ていること 35.3	みんなが美しさを求め る心を持ち、心豊かに 暮らすこと 29.4
	40歳代 N=186	音楽や美術、文学など 芸術が盛んなこと 67.7	文化会館、博物館、図 書館、美術館等が整備 されていること 52.7	伝統的なお祭、行事、 芸術などが盛んなこと 50.0	みんなが美しさを求め る心を持ち、心豊かに 暮らすこと 43.5	歴史的遺産が保存され ていること 41.4
	50歳代 N=259	音楽や美術、文学など 芸術が盛んなこと 52.5	みんなが美しさを求め る心を持ち、心豊かに 暮らすこと 48.6	文化会館、博物館、図 書館、美術館等が整備 されていること 44.8	伝統的なお祭、行事、 芸術などが盛んなこと 44.4	歴史的遺産が保存され ていること 41.7
	60歳代 N=167	みんなが美しさを求め る心を持ち、心豊かに 暮らすこと 56.9	文化会館、博物館、図 書館、美術館等が整備 されていること 50.9	音楽や美術、文学など 芸術が盛んなこと 44.3	歴史的遺産が保存され ていること 38.9	都市環境が快適なこと 34.1
	70歳以上 N=116	みんなが美しさを求め る心を持ち、心豊かに 暮らすこと 59.5	文化会館、博物館、図 書館、美術館等が整備 されていること 51.7	都市環境が快適なこと 43.1	歴史的遺産が保存され ていること 42.2	便利な生活ができるこ と 39.7

【表4 - 1 - 2 居住地区別 文化に対するイメージ】

(MA%)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 N=1,819	音楽や美術、文学など 芸術が盛んなこと 46.9	文化会館、博物館、図 書館、美術館等が整備 されていること 46.0	みんなが美しさを求め る心を持ち、心豊かに 暮らすこと 44.6	伝統的なお祭、行事、 芸術などが盛んなこと 43.2	歴史的遺産が保存され ていること 41.7
加古川 N=369	みんなが美しさを求め る心を持ち、心豊かに 暮らすこと 46.3	音楽や美術、文学など 芸術が盛んなこと 46.1	歴史的遺産が保存されていること 45.8	伝統的なお祭、行事、 芸術などが盛んなこと 45.8	文化会館、博物館、図 書館、美術館等が整備 されていること 45.3
加古川北 N=169	みんなが美しさを求め る心を持ち、心豊かに 暮らすこと 51.5	音楽や美術、文学など 芸術が盛んなこと 50.9	文化会館、博物館、図 書館、美術館等が整備 されていること 47.9	伝統的なお祭、行事、 芸術などが盛んなこと 47.3	歴史的遺産が保存され ていること 40.8
野口 N=228	みんなが美しさを求め る心を持ち、心豊かに 暮らすこと 45.6	文化会館、博物館、図 書館、美術館等が整備 されていること 43.0	音楽や美術、文学など 芸術が盛んなこと 42.5	伝統的なお祭、行事、 芸術などが盛んなこと 42.1	歴史的遺産が保存され ていること 41.2
平岡 N=351	文化会館、博物館、図 書館、美術館等が整備 されていること 47.0	音楽や美術、文学など 芸術が盛んなこと 45.3	伝統的なお祭、行事、 芸術などが盛んなこと 41.6	歴史的遺産が保存され ていること 41.0	みんなが美しさを求め る心を持ち、心豊かに 暮らすこと 40.2
浜の宮 N=284	音楽や美術、文学など 芸術が盛んなこと 50.4	文化会館、博物館、図 書館、美術館等が整備 されていること 47.2	みんなが美しさを求め る心を持ち、心豊かに 暮らすこと 45.1	伝統的なお祭、行事、 芸術などが盛んなこと 39.1	歴史的遺産が保存され ていること 37.7
両荘 N=74	伝統的なお祭、行事、 芸術などが盛んなこと 48.6	音楽や美術、文学など 芸術が盛んなこと 43.2	文化会館、博物館、図 書館、美術館等が整備 されていること 39.2	みんなが美しさを求め る心を持ち、心豊かに 暮らすこと 36.5	生活の中から生まれた 知恵や工夫が生かされ ていること 31.1
加古川西 N=248	文化会館、博物館、図 書館、美術館等が整備 されていること 51.2	音楽や美術、文学など 芸術が盛んなこと 47.2	歴史的遺産が保存されていること 47.2	みんなが美しさを求め る心を持ち、心豊かに 暮らすこと 46.0	伝統的なお祭、行事、 芸術などが盛んなこと 42.7
志方 N=89	音楽や美術、文学など 芸術が盛んなこと 50.6	伝統的なお祭、行事、 芸術などが盛んなこと 42.7	みんなが美しさを求め る心を持ち、心豊かに 暮らすこと 41.6	文化会館、博物館、図 書館、美術館等が整備 されていること 38.2	歴史的遺産が保存され ていること 38.2

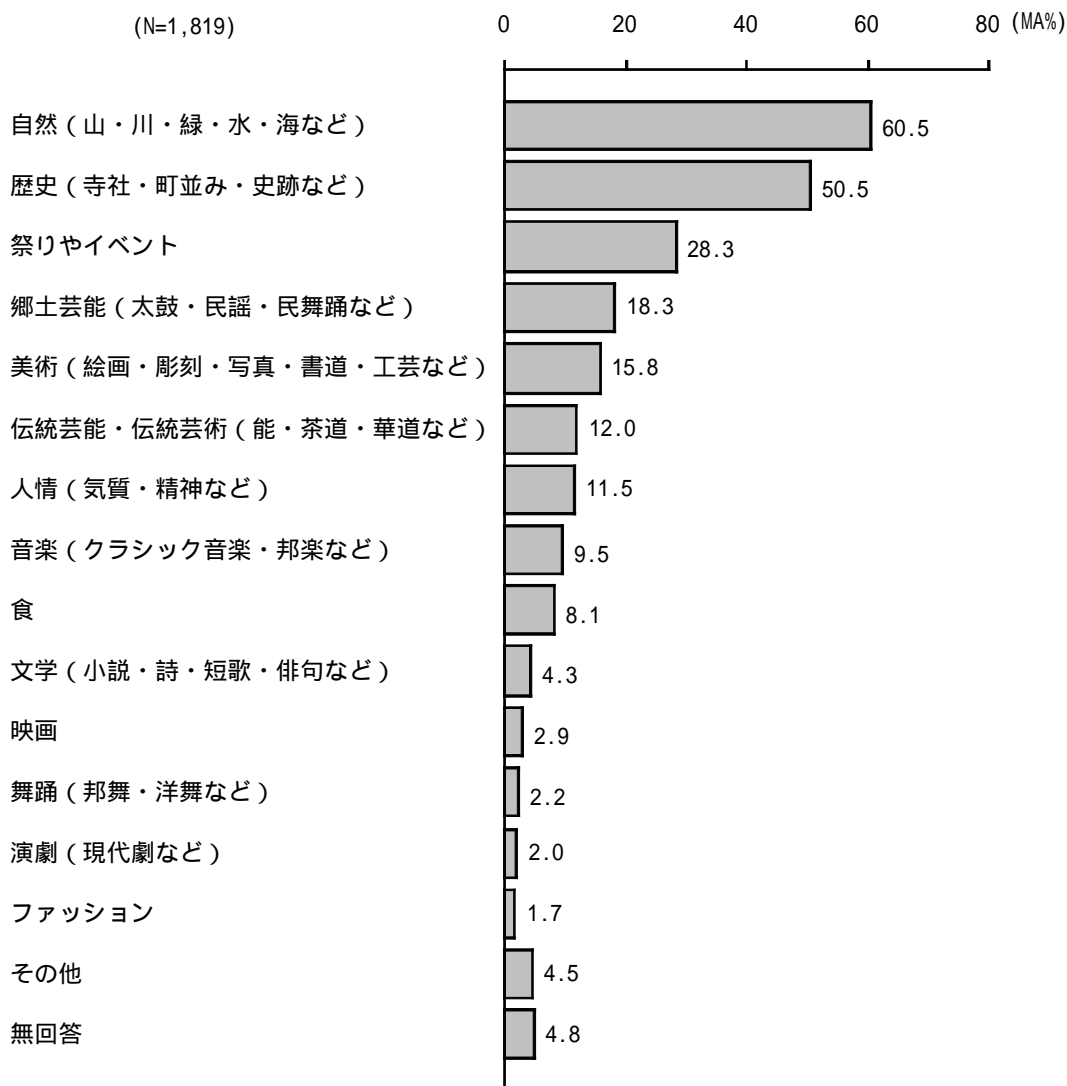
居住地区別にみると、浜の宮、志方地区では「音楽や美術、文学など芸術が盛んなこと」が、平岡、加古川西地区では「文化会館、博物館、図書館、美術館等が整備されていること」が、加古川、加古川北、野口地区では「みんなが美しさを求める心を持ち、心豊かに暮らすこと」が、両荘地区では「伝統的なお祭、行事、芸術などが盛んなこと」がそれぞれ最も多く、地区ごとに意見は異なっている。なお、両荘地区では「生活の中から生まれた知恵や工夫が生かされていること」が5位に入っている。(表4 - 1 - 2)

4 - 2 .「加古川の文化」からの連想

「加古川の文化」 = 「自然」「歴史」を連想する人が過半数を占める

問6 . あなたは、「加古川の文化」という場合、どのようなものを思い浮かべますか（はいくつでも）。

【図4 - 2 「加古川の文化」からの連想】



「加古川の文化」から連想することについては、「自然」60.5%、「歴史」50.5%が多くなっており、以下「祭りやイベント」28.3%、「郷土芸能」18.3%、「美術」15.8%と続いている。（図4 - 2）

【表4 - 2 - 1 性・年代別 「加古川の文化」からの連想】

(MA%)

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 N=1,819		自然(山・川・緑・水・海など) 60.5	歴史(寺社・町並み・史跡など) 50.5	祭りやイベント 28.3	郷土芸能(太鼓・民謡・民舞踊など) 18.3	美術(絵画・彫刻・写真・書道・工芸など) 15.8
男 性	20歳代 N=79	自然(山・川・緑・水・海など) 53.2	歴史(寺社・町並み・史跡など) 39.2	祭りやイベント 29.1	食 16.5	郷土芸能(太鼓・民謡・民舞踊など) 12.7 人情(気質・精神など) 12.7
	30歳代 N=106	自然(山・川・緑・水・海など) 50.9	歴史(寺社・町並み・史跡など) 47.2	祭りやイベント 19.8	郷土芸能(太鼓・民謡・民舞踊など) 7.5	食 6.6 音楽(クラシック音楽・邦楽など) 6.6
	40歳代 N=106	自然(山・川・緑・水・海など) 56.6	歴史(寺社・町並み・史跡など) 42.5	祭りやイベント 27.4	郷土芸能(太鼓・民謡・民舞踊など) 13.2	美術(絵画・彫刻・写真・書道・工芸など) 12.3
	50歳代 N=176	自然(山・川・緑・水・海など) 67.6	歴史(寺社・町並み・史跡など) 48.3	祭りやイベント 29.5	郷土芸能(太鼓・民謡・民舞踊など) 18.2	美術(絵画・彫刻・写真・書道・工芸など) 11.4
	60歳代 N=162	自然(山・川・緑・水・海など) 67.3	歴史(寺社・町並み・史跡など) 59.3	郷土芸能(太鼓・民謡・民舞踊など) 28.4	祭りやイベント 26.5	美術(絵画・彫刻・写真・書道・工芸など) 21.0
	70歳以上 N=121	自然(山・川・緑・水・海など) 66.9	歴史(寺社・町並み・史跡など) 49.6	美術(絵画・彫刻・写真・書道・工芸など) 32.2	祭りやイベント 28.1	郷土芸能(太鼓・民謡・民舞踊など) 24.8
女 性	20歳代 N=148	自然(山・川・緑・水・海など) 53.4	歴史(寺社・町並み・史跡など) 46.6	祭りやイベント 29.7	食 10.8	郷土芸能(太鼓・民謡・民舞踊など) 9.5
	30歳代 N=187	自然(山・川・緑・水・海など) 56.1	歴史(寺社・町並み・史跡など) 48.7	祭りやイベント 31.6	郷土芸能(太鼓・民謡・民舞踊など) 9.6	伝統芸能・伝統芸術(能・茶道・華道など) 8.0
	40歳代 N=186	歴史(寺社・町並み・史跡など) 55.4	自然(山・川・緑・水・海など) 53.8	祭りやイベント 27.4	郷土芸能(太鼓・民謡・民舞踊など) 16.1	美術(絵画・彫刻・写真・書道・工芸など) 9.7
	50歳代 N=259	自然(山・川・緑・水・海など) 64.1	歴史(寺社・町並み・史跡など) 54.1	祭りやイベント 29.3	郷土芸能(太鼓・民謡・民舞踊など) 23.2	美術(絵画・彫刻・写真・書道・工芸など) 18.5
	60歳代 N=167	自然(山・川・緑・水・海など) 67.7	歴史(寺社・町並み・史跡など) 55.1	郷土芸能(太鼓・民謡・民舞踊など) 25.1 美術(絵画・彫刻・写真・書道・工芸など) 25.1	祭りやイベント 24.6	
	70歳以上 N=116	自然(山・川・緑・水・海など) 56.9	歴史(寺社・町並み・史跡など) 48.3	美術(絵画・彫刻・写真・書道・工芸など) 33.6 祭りやイベント 33.6	伝統芸能・伝統芸術(能・茶道・華道など) 24.1	

性・年代別にみると、40歳代の女性で「歴史」が1位、「自然」が2位であるのを除くと、男女ともに、いずれの年代においても「自然」が1位、「歴史」が2位となっている。なお、特徴的な項目としては、20歳代では、男女とも「食」が4位に入っている。(表4 - 2 - 1)

【表4 - 2 - 2 居住地区別 「加古川の文化」からの連想】

(MA%)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 N=1,819	自然(山・川・緑・ 水・海など) 60.5	歴史(寺社・町並み・ 史跡など) 50.5	祭りやイベント 28.3	郷土芸能(太鼓・民 謡・民舞踊など) 18.3	美術(絵画・彫刻・写 真・書道・工芸など) 15.8
加古川 N=369	自然(山・川・緑・ 水・海など) 57.2	歴史(寺社・町並み・ 史跡など) 52.6	祭りやイベント 26.8	郷土芸能(太鼓・民 謡・民舞踊など) 18.4	美術(絵画・彫刻・写 真・書道・工芸など) 17.3
加古川北 N=169	自然(山・川・緑・ 水・海など) 63.3	歴史(寺社・町並み・ 史跡など) 47.9	祭りやイベント 29.6	郷土芸能(太鼓・民 謡・民舞踊など) 20.7	美術(絵画・彫刻・写 真・書道・工芸など) 17.8
野口 N=228	自然(山・川・緑・ 水・海など) 58.8	歴史(寺社・町並み・ 史跡など) 52.2	祭りやイベント 28.5	郷土芸能(太鼓・民 謡・民舞踊など) 21.5	美術(絵画・彫刻・写 真・書道・工芸など) 14.5
平岡 N=351	自然(山・川・緑・ 水・海など) 56.4	歴史(寺社・町並み・ 史跡など) 46.7	祭りやイベント 25.6	郷土芸能(太鼓・民 謡・民舞踊など) 15.1	美術(絵画・彫刻・写 真・書道・工芸など) 13.7
浜の宮 N=284	自然(山・川・緑・ 水・海など) 57.4	歴史(寺社・町並み・ 史跡など) 56.7	祭りやイベント 27.1	郷土芸能(太鼓・民 謡・民舞踊など) 13.7	美術(絵画・彫刻・写 真・書道・工芸など) 13.0
両荘 N=74	自然(山・川・緑・ 水・海など) 63.5	歴史(寺社・町並み・ 史跡など) 52.7	祭りやイベント 35.1	郷土芸能(太鼓・民 謡・民舞踊など) 31.1	美術(絵画・彫刻・写 真・書道・工芸など) 24.3
加古川西 N=248	自然(山・川・緑・ 水・海など) 70.6	歴史(寺社・町並み・ 史跡など) 48.4	祭りやイベント 30.2	美術(絵画・彫刻・写 真・書道・工芸など) 18.5	郷土芸能(太鼓・民 謡・民舞踊など) 16.9
志方 N=89	自然(山・川・緑・ 水・海など) 68.5	歴史(寺社・町並み・ 史跡など) 42.7	祭りやイベント 31.5	郷土芸能(太鼓・民 謡・民舞踊など) 24.7	人情(気質・精神な ど) 21.3

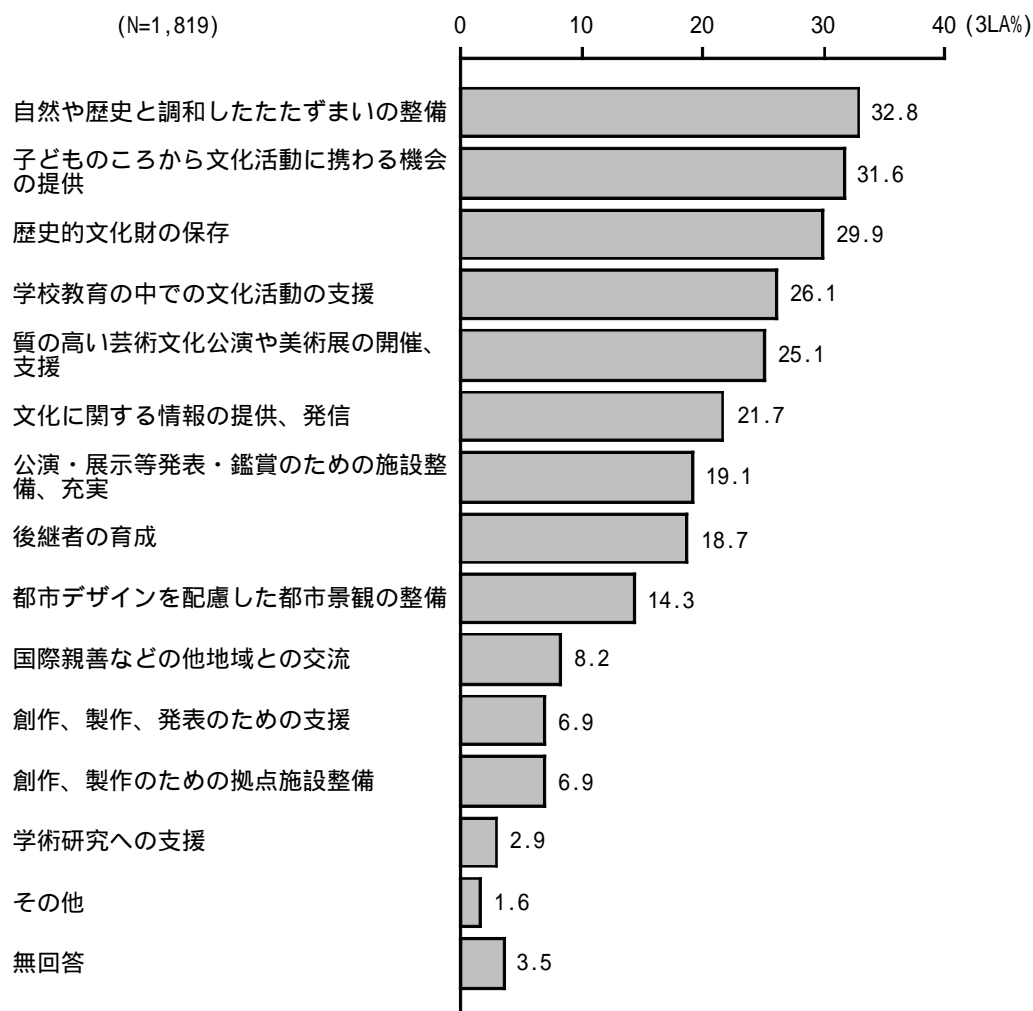
居住地区別にみると、いずれの地区においても「自然」「歴史」が上位2位を占めており、前者については加古川西地区で70.6%と最も高くなっている。(表4 - 2 - 2)

4 - 3 . 加古川の文化振興のため行政に望むこと

今後の文化振興のために「自然や歴史と調和したたたずまいの整備」を望む声が約3割

問7 .あなたが、今後の加古川の文化振興を図るために、行政に望まれることは何ですか(は3つまで)

【図4 - 3 加古川の文化振興のため行政に望むこと】



今後の加古川の文化振興を図るために行政に望むことについては、「自然や歴史と調和したたたずまいの整備」32.8%が最も多く、前問(p.32)で「自然」「歴史」が上位2位を占めているのを反映している。次いで「子どもころから文化活動に携わる機会の提供」31.6%、「歴史的文化財の保存」29.9%、「学校教育の中での文化活動の支援」26.1%、「質の高い芸術文化公演や美術展の開催、支援」25.1%、「文化に関する情報の提供、発信」21.7%となっている。(図4 - 3)

性・年代別にみると、男性の場合、20～50歳代では「自然や歴史と調和したたたずまいの整備」が、60歳代では「歴史的文化財の保存」が、70歳以上では「学校教育の中での文化活動の支援」が最も多くなっている。一方、女性の場合、20歳代および50歳代では「自然や歴史と調和したたたずまいの整備」が、30歳代では「子どもころから文化活動に携わる機会の提供」が、40歳代および60歳代以上では「質の高い芸術文化公演や美術展の開催、支援」が最も多くなってお

り、男女とも年代ごとに意見が異なっている。(表4-3-1)

【表4-3-1 性・年代別 加古川の文化振興のため行政に望むこと】

(3LA%)

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 N=1,819		自然や歴史と調和した たたずまいの整備 32.8	子どもころから文化 活動に携わる機会の提 供 31.6	歴史的文化財の保存 29.9	学校教育の中での文化 活動の支援 26.1	質の高い芸術文化公演 や美術展の開催、支援 25.1
男 性	20歳代 N=79	自然や歴史と調和した たたずまいの整備 32.9	子どもころから文化 活動に携わる機会の提 供 29.1	学校教育の中での文化 活動の支援 26.6	歴史的文化財の保存 25.3	後継者の育成 24.1
	30歳代 N=106	自然や歴史と調和した たたずまいの整備 32.1	学校教育の中での文化 活動の支援 30.2	子どもころから文化 活動に携わる機会の提 供 27.4	歴史的文化財の保存 23.6	都市デザインを配慮し た都市景観の整備 22.6
	40歳代 N=106	自然や歴史と調和した たたずまいの整備 36.8	子どもころから文化 活動に携わる機会の提 供 34.9	学校教育の中での文化 活動の支援 34.0	歴史的文化財の保存 27.4	文化に関する情報の提 供、発信 24.5
	50歳代 N=176	自然や歴史と調和した たたずまいの整備 43.8	歴史的文化財の保存 36.9	子どもころから文化 活動に携わる機会の提 供 27.3	文化に関する情報の提 供、発信 25.6	学校教育の中での文化 活動の支援 25.0
	60歳代 N=162	歴史的文化財の保存 34.6	自然や歴史と調和した たたずまいの整備 30.2	文化に関する情報の提 供、発信 29.0	質の高い芸術文化公演 や美術展の開催、支援 26.5	子どもころから文化 活動に携わる機会の提 供 24.7
	70歳以上 N=121	学校教育の中での文化 活動の支援 30.6	子どもころから文化 活動に携わる機会の提 供 28.9	歴史的文化財の保存 28.1	文化に関する情報の提 供、発信 25.6	質の高い芸術文化公演 や美術展の開催、支援 24.8
女 性	20歳代 N=148	自然や歴史と調和した たたずまいの整備 35.1	学校教育の中での文化 活動の支援 32.4	子どもころから文化活動に携わる機会の提供 歴史的文化財の保存 30.4	30.4	質の高い芸術文化公演 や美術展の開催、支援 18.9
	30歳代 N=187	子どもころから文化 活動に携わる機会の提 供 39.6	学校教育の中での文化 活動の支援 32.1	自然や歴史と調和した たたずまいの整備 28.9	歴史的文化財の保存 28.3	質の高い芸術文化公演 や美術展の開催、支援 22.5
	40歳代 N=186	質の高い芸術文化公演 や美術展の開催、支援 34.4	子どもころから文化 活動に携わる機会の提 供 33.9	自然や歴史と調和した たたずまいの整備 32.3	学校教育の中での文化活動の支援 歴史的文化財の保存 29.0	29.0
	50歳代 N=259	自然や歴史と調和した たたずまいの整備 38.6	子どもころから文化 活動に携わる機会の提 供 34.7	歴史的文化財の保存 30.5	質の高い芸術文化公演 や美術展の開催、支援 30.1	公演・展示等発表・鑑 賞のための施設整備、 充実 21.2
	60歳代 N=167	質の高い芸術文化公演 や美術展の開催、支援 35.9	子どもころから文化 活動に携わる機会の提 供 33.5	自然や歴史と調和した たたずまいの整備 31.7	歴史的文化財の保存 28.1	後継者の育成 25.7
	70歳以上 N=116	質の高い芸術文化公演 や美術展の開催、支援 32.8	歴史的文化財の保存 31.0	子どもころから文化 活動に携わる機会の提 供 29.3	公演・展示等発表・鑑 賞のための施設整備、充 実 後継者の育成 26.7	26.7

【表4 - 3 - 2 居住地区別 加古川の文化振興のため行政に望むこと】

(3LA%)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 N=1,819	自然や歴史と調和した たたずまいの整備 32.8	子どものころから文化 活動に携わる機会の提 供 31.6	歴史的文化財の保存 29.9	学校教育の中での文化 活動の支援 26.1	質の高い芸術文化公演 や美術展の開催、支援 25.1
加古川 N=369	歴史的文化財の保存 32.8	子どものころから文化 活動に携わる機会の提 供 30.6	自然や歴史と調和した たたずまいの整備 30.4	質の高い芸術文化公演 や美術展の開催、支援 27.9	学校教育の中での文化 活動の支援 26.8
加古川北 N=169	子どものころから文化 活動に携わる機会の提 供 36.7	自然や歴史と調和した たたずまいの整備 32.5	歴史的文化財の保存 29.6	質の高い芸術文化公演 や美術展の開催、支援 28.4	文化に関する情報の提 供、発信 24.3
野口 N=228	自然や歴史と調和した たたずまいの整備 40.8	歴史的文化財の保存 29.4	子どものころから文化 活動に携わる機会の提 供 26.3	学校教育の中での文化 活動の支援 25.4	質の高い芸術文化公演 や美術展の開催、支援 24.1
平岡 N=351	自然や歴史と調和した たたずまいの整備 33.6	子どものころから文化 活動に携わる機会の提 供 31.9	学校教育の中での文化 活動の支援 25.9	質の高い芸術文化公演 や美術展の開催、支援 25.6	歴史的文化財の保存 25.6
浜の宮 N=284	子どものころから文化 活動に携わる機会の提 供 37.0	自然や歴史と調和した たたずまいの整備 35.2	学校教育の中での文化 活動の支援 28.9	歴史的文化財の保存 27.5	質の高い芸術文化公演 や美術展の開催、支援 23.6
両荘 N=74	歴史的文化財の保存 32.4	自然や歴史と調和した たたずまいの整備 27.0	学校教育の中での文化 活動の支援 27.0	後継者の育成 25.7	子どものころから文化 活動に携わる機会の提 供 24.3
加古川西 N=248	歴史的文化財の保存 33.5	自然や歴史と調和した たたずまいの整備 30.2	子どものころから文化 活動に携わる機会の提 供 30.2	質の高い芸術文化公演 や美術展の開催、支援 23.8	学校教育の中での文化 活動の支援 23.0
志方 N=89	歴史的文化財の保存 34.8	学校教育の中での文化 活動の支援 31.5	子どものころから文化 活動に携わる機会の提 供 29.2	自然や歴史と調和した たたずまいの整備 23.6	後継者の育成 23.6

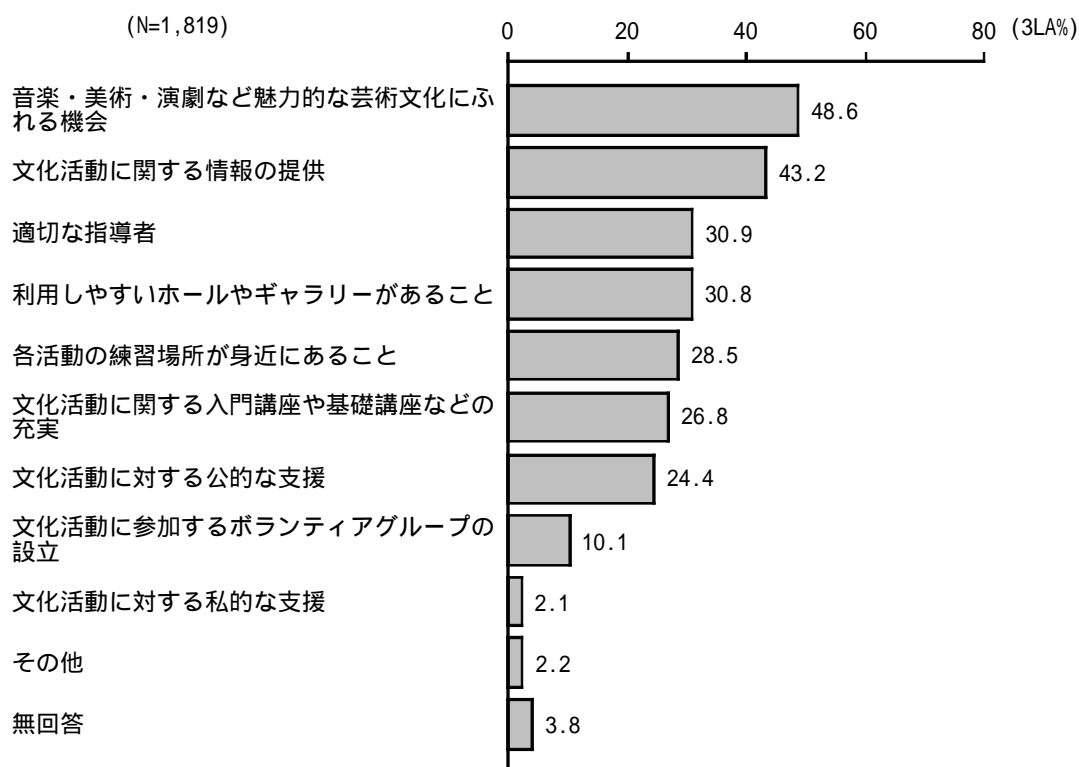
居住地区別にみると、野口、平岡地区では「自然や歴史と調和したたたずまいの整備」が、加古川北、浜の宮地区では「子どものころから文化活動に携わる機会の提供」が、加古川、両荘、加古川西、志方地区では「歴史的文化財の保存」が最も多くなっている。(表4 - 3 - 2)

4 - 4 . 文化活動に積極的に参加できるように必要なこと

文化活動に積極的に参加できるようにするには、「魅力的な芸術文化にふれる機会」が必要であると
する人が約5割

問8 . あなたが、文化活動にもっと積極的に参加できるようになるには何が必要だと思いますか（ は3つまで ）。

【図4 - 4 文化活動に積極的に参加できるように必要なこと】

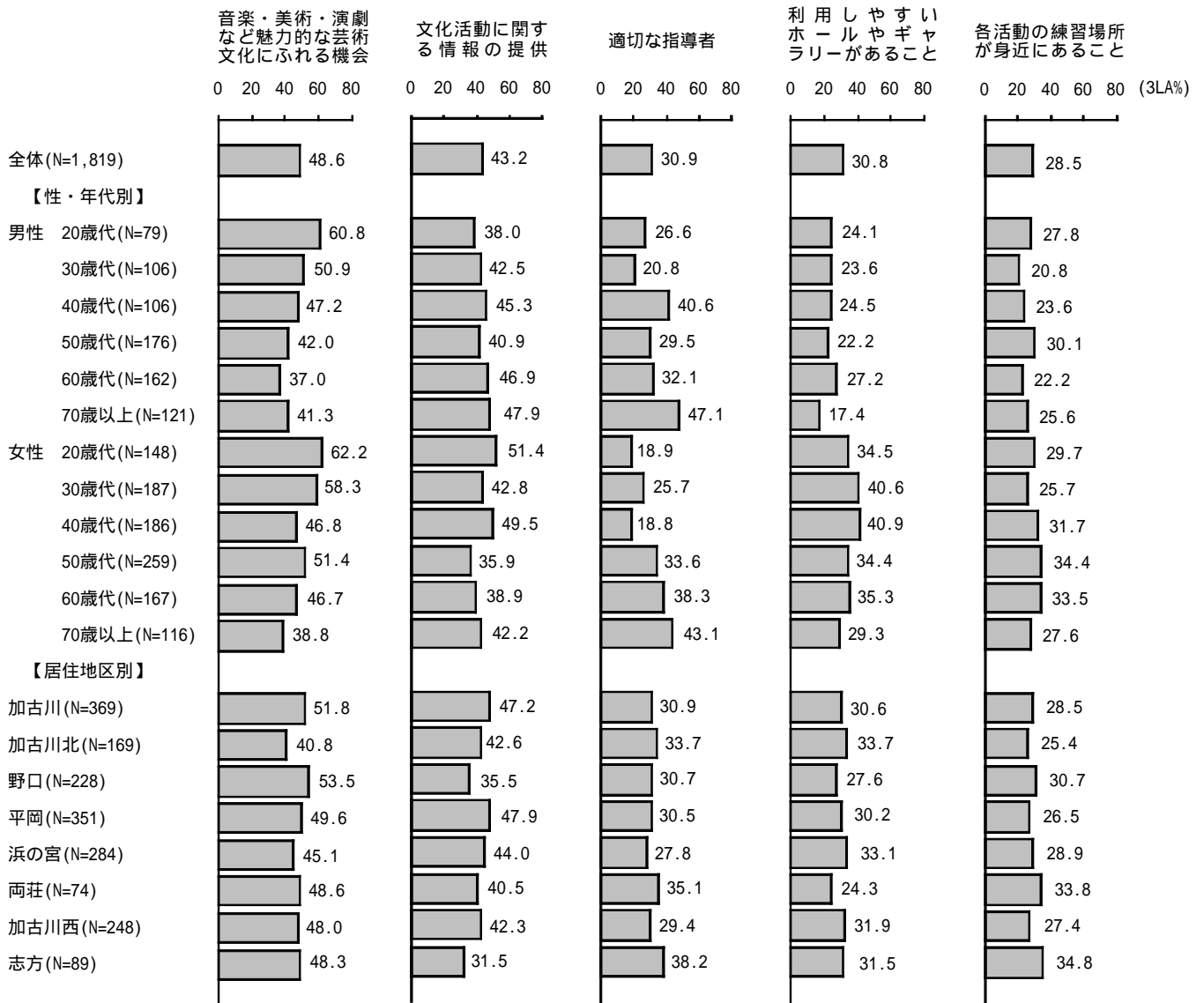


文化活動に積極的に参加できるように必要なことについては、「音楽・美術・演劇など魅力的な芸術文化にふれる機会」48.6%が最も多く、次いで「文化活動に関する情報の提供」43.2%、「適切な指導者」30.9%、「利用しやすいホールやギャラリーがあること」30.8%となっている。(図4 - 4)

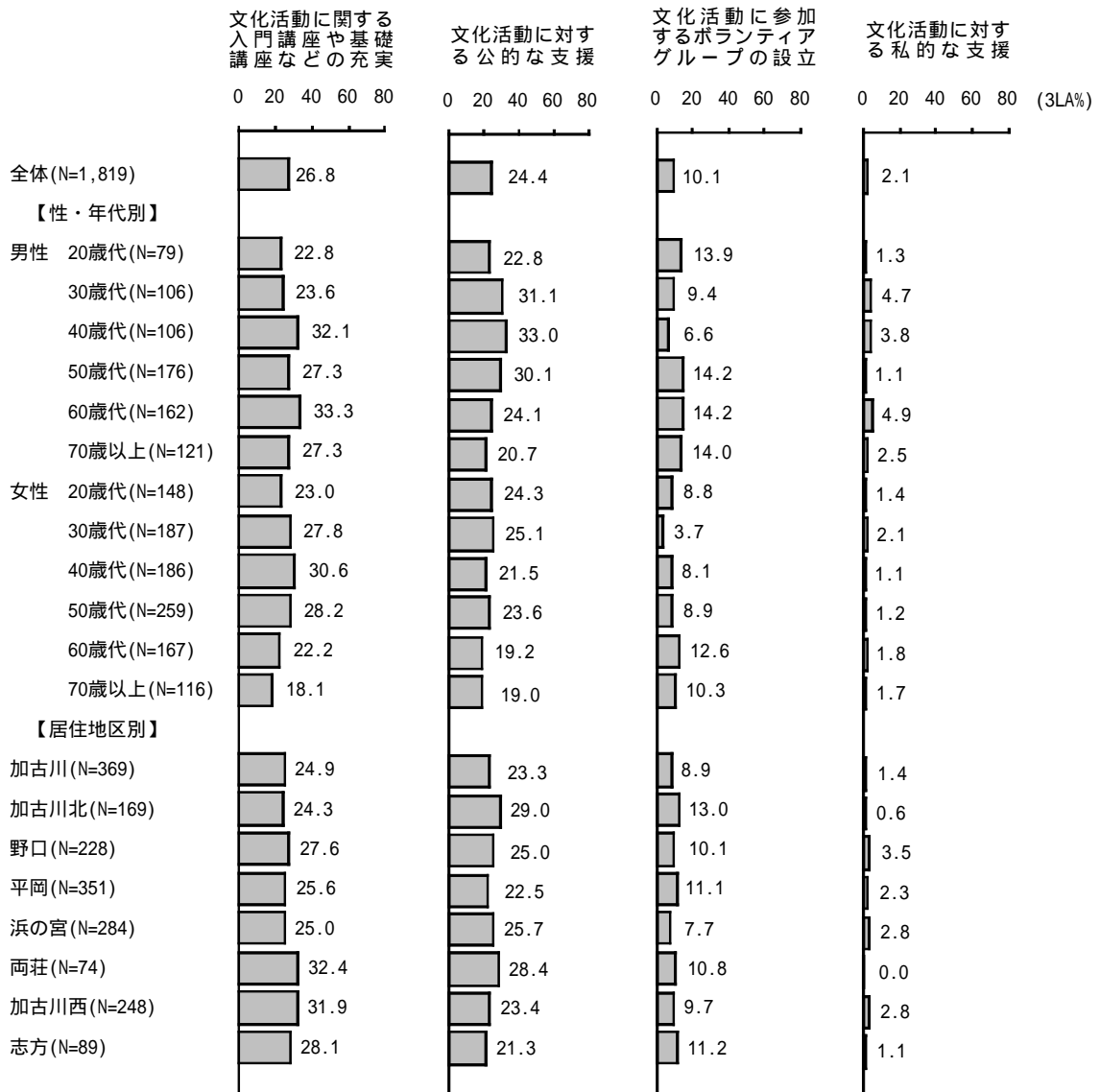
性・年代別にみると、順位は前後するものの上位2項目は、男女ともに、20～60歳代では「音楽・美術・演劇など魅力的な芸術文化にふれる機会」「文化活動に関する情報の提供」、70歳以上では「文化活動に関する情報の提供」「適切な指導者」となっている。なお「利用しやすいホールやギャラリーがあること」については、いずれの年齢においても女性の割合が男性の割合より高くなっている。(図4 - 4 - 1 - 1、2)

居住地区別にみると、加古川北地区では「文化活動に関する情報の提供」が最も多いが、それ以外の地区では「音楽・美術・演劇など魅力的な芸術文化にふれる機会」が最も多く、後者については野口、加古川地区で5割強を占めている。(図4 - 4 - 1 - 1、2)

【図4-4-1-1 性・年代別、居住地区別
文化活動に積極的に参加するために必要なこと(1位～5位)】



【図4-4-1-2 性・年代別、居住地区別
文化活動に積極的に参加するために必要なこと(6位～9位)】

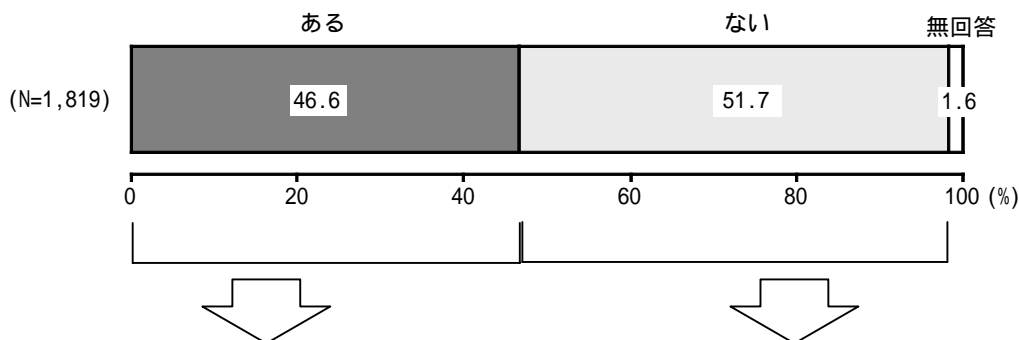


4 - 5 . 市内施設での文化的催しの鑑賞について

過去1年間での市内施設での文化的催しの鑑賞経験者は5割弱

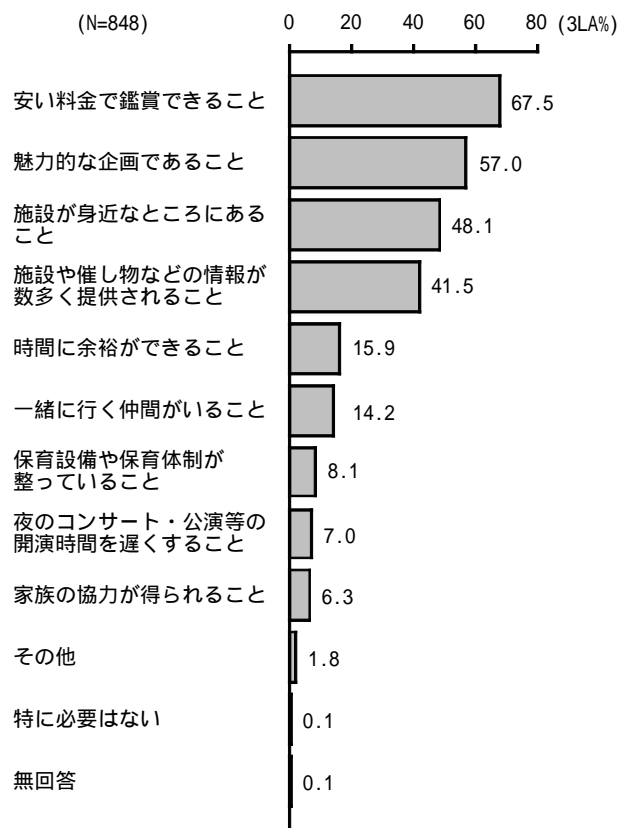
問9 . あなたは、過去1年間に市内にある施設（市民会館・ウェルネスパーク音楽ホール・総合文化センター・松風ギャラリー）の文化的な催しを鑑賞したことがありますか。

【図4 - 5 過去1年間での市内施設での文化的催しの鑑賞経験】



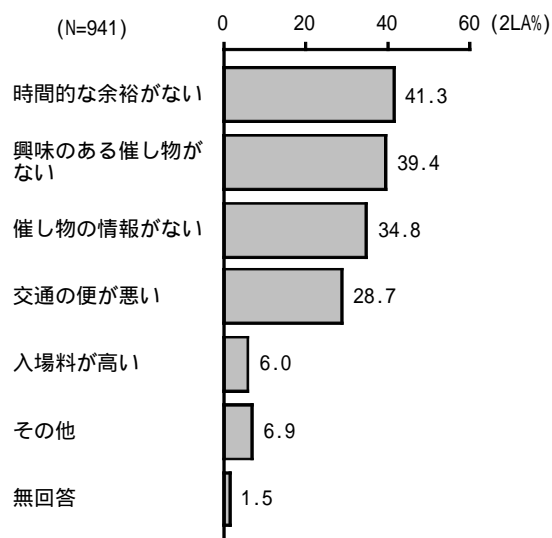
問9 - 1 . あなたが、今後より多くの文化的な催しを鑑賞するためには、どのような条件整備が必要だと思いますか（は3つまで）。

【図4 - 5 - 1 より多くの文化的催しを鑑賞するために必要な条件】



問9 - 2 . 市内にある施設を利用できなかった理由は何ですか（は2つまで）。

【図4 - 5 - 2 市内の施設を利用しなかった理由】

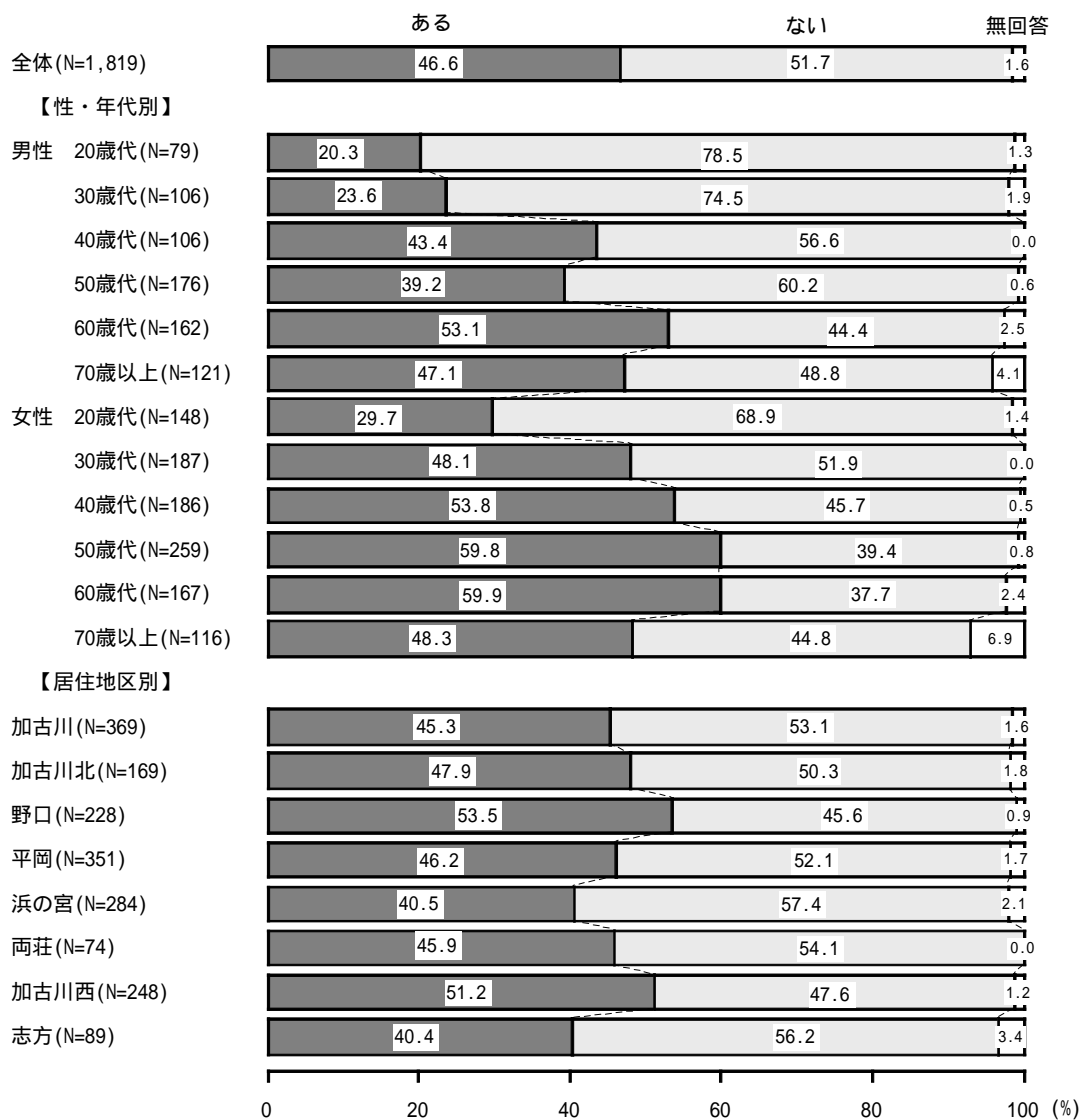


過去1年間に、市内施設での文化的催しを鑑賞したことが「ある」人が46.6%を占め、「ない」人の51.7%より5.1ポイント少なくなっている。(図4-5)

鑑賞経験のある人(848人)に、今後より多くの文化的催しを鑑賞するために必要な条件をたずねたところ、「安い料金で鑑賞できること」が67.5%と最も多く、次いで「魅力的な企画であること」57.0%、「施設が身近なところにあること」48.1%、「施設や催し物などの情報が数多く提供されること」41.5%となっている。(図4-5-1)

また、鑑賞経験のない人(941人)に市内の施設を利用しなかった理由をたずねたところ、「時間的な余裕がない」が41.3%と最も多く、次いで「興味のある催し物がない」39.4%、「催し物の情報がない」34.8%、「交通の便が悪い」28.7%となっている。(図4-5-2)

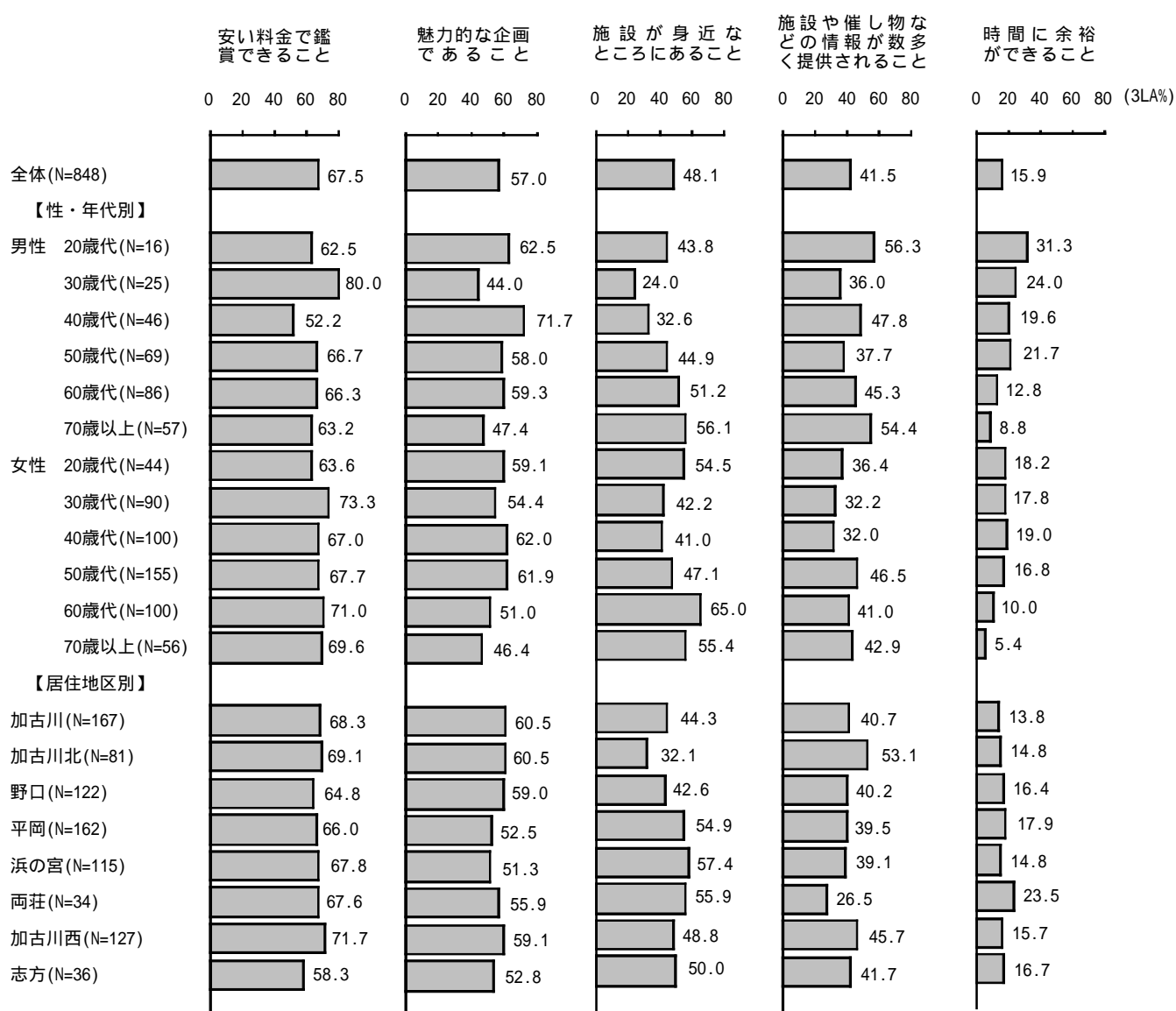
【図4-5-3 性・年代別、居住地区別 過去1年間での市内施設での文化的催しの鑑賞経験】



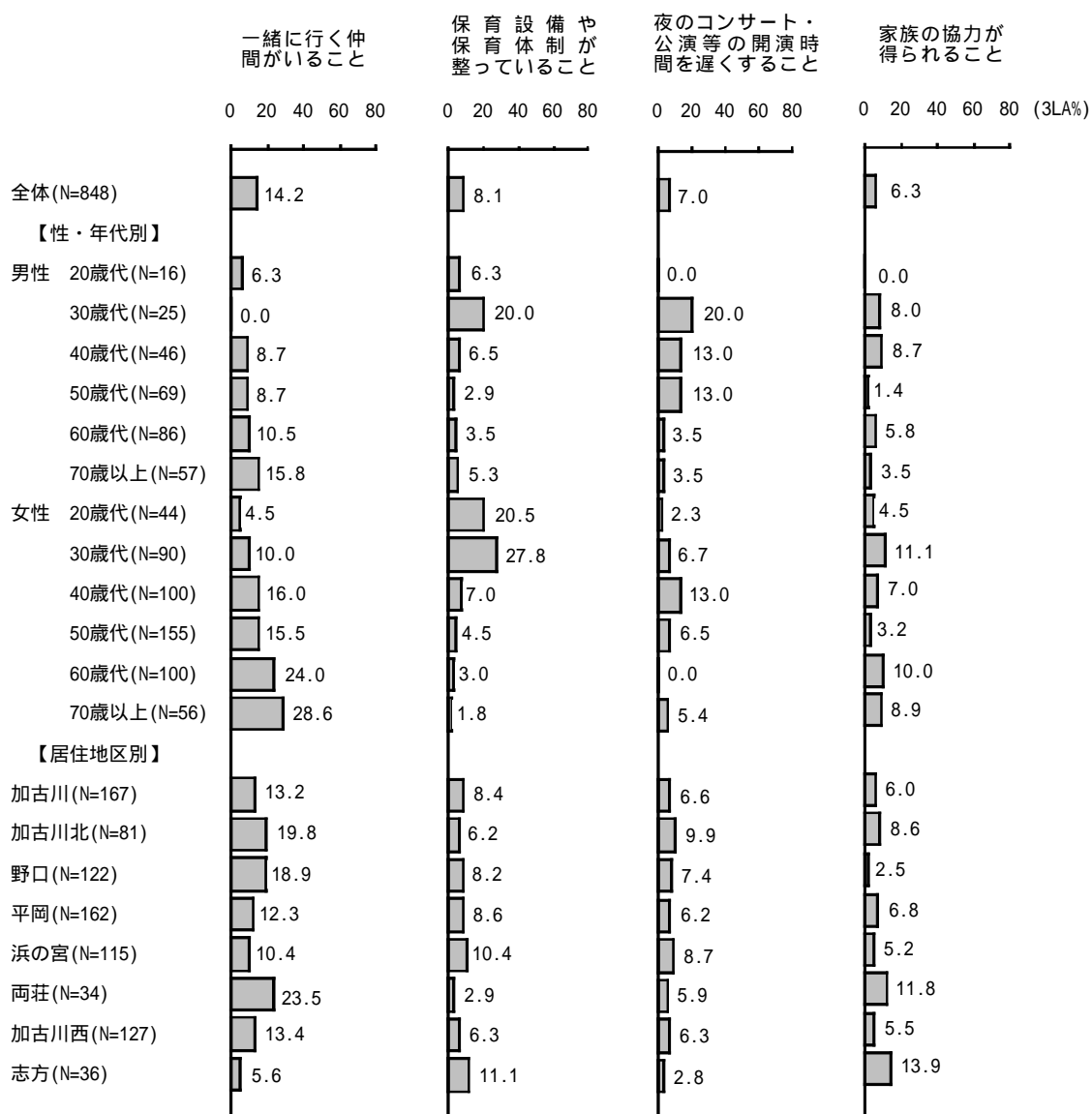
過去1年間での市内施設での文化的催しの鑑賞経験について、性・年代別にみると、男性の場合、60歳代では「ある」が「ない」より多いが、他の年代については「ない」が「ある」より多くなっている。一方、女性の場合は、20～30歳代では「ない」が「ある」より多いが、40歳代以上では「ある」が「ない」より多くなっている。なお鑑賞率は、男女ともに、年代が上がるにつれて高くなる傾向にあり、また、いずれの年代においても女性の割合が男性より高くなっている。(図4-5-3)

居住地区別にみると、野口、加古川西地区では「ある」が「ない」より多いが、それ以外の地区では「ない」が「ある」より多くなっている。(図4-5-3)

【図4-5-4-1 性・年代別、居住地区別
より多くの文化的催しを鑑賞するために必要な条件(1位～5位)】



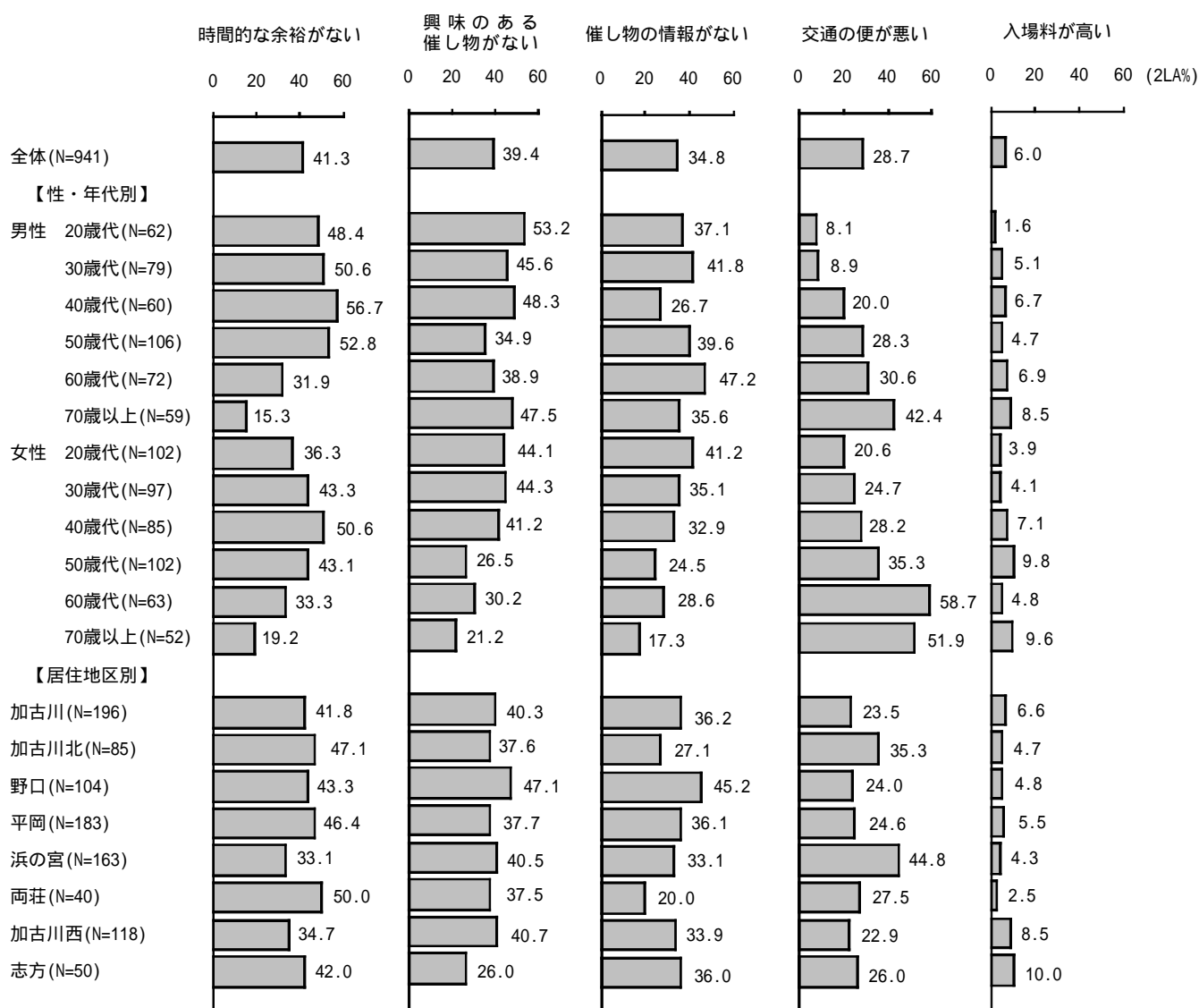
【図4-5-4-2 性・年代別、居住地区別
より多くの文化的催しを鑑賞するために必要な条件(6位～9位)】



今後より多くの文化的催しを鑑賞するために必要な条件について、性・年代別にみると、40歳代の男性で「魅力的な企画であること」が最も多いのを除くと、男女とも、いずれの年代においても「安い料金で鑑賞できること」が最も多く(20歳代男性については「魅力的な企画であること」と同率)、後者の割合は、男女とも30歳代(男性:80.0%、女性:73.3%)で最も高くなっている。また特徴的な項目としては、「施設が身近なところにあること」は全体で48.1%であるのに対し、60歳代以上の男女で5割以上、「時間に余裕ができること」は全体で15.9%であるのに対し、20～50歳代男性で2割から3割、「保育設備や保育体制が整っていること」は全体で8.1%であるのに対し、20歳代女性および30歳代の男女で2割以上と、他の年代に比べて高くなっている。(図4-5-4-1、2)

居住地区別にみると、いずれの地区においても「安い料金で鑑賞できること」が最も多く、加古川西地区で71.7%と最も高くなっている。なお加古川北地区では、「施設や催し物などの情報が数多く提供されること」が53.1%と他の地区に比べて高くなっている。(図4-5-4-1、2)

【図4 - 5 - 5 性・年代別、居住地区別 市内の施設を利用しなかった理由】



市内の施設を利用しなかった理由について、性・年代別にみると、男性の場合、20歳代および70歳以上では「興味のある催し物がない」が、30～50歳代では「時間的な余裕がない」が、60歳代では「催し物の情報がない」が最も多くなっている。一方、女性の場合、20～30歳代では「興味のある催し物がない」が、40～50歳代では「時間的な余裕がない」が、60歳代以上では「交通の便が悪い」が最も多く、30歳代および60歳以上で男女の意見が異なっている。なお「交通の便が悪い」については、20～30歳代で男性は1割未満、女性は約2割と差が大きくなっている。(図4 - 5 - 5)

居住地区別にみると、野口、加古川西地区では「興味のある催し物がない」が、浜の宮地区では「交通の便が悪い」がそれぞれ最も多く、それ以外の地区では「時間的な余裕がない」が最も多くなっている。なお「催し物の情報がない」については、全体で34.8%であるのに対し野口地区で45.2%と高くなっている。(図4 - 5 - 5)